

5年生「みどりの学校」と6年生「修学旅行」が無事終わりました。

まずは、6月2日(火)3日(水)に、5年生「みどり学校」が丸火少年自然の家で行われました。今回のみどりの学校では、その数週間前より全国、そして裾野市でクマ目撃情報が相次ぎ、どのように実施するかを何度も検討しました。そこで、野外での活動（オリエンテーリング）を縮小（エリアを限定、森の中に入らない位置にポストを設置、短時間での実施）すること、保護者の方にエリアの見回りをお願いすること等の対応をしました。

さらに、この2日間は、日本列島が台風6号の直撃を受けた日でもありました。実施も危ぶまれるほどの状況でしたが、無事に実施することができました。ただ、2日目は大雨警報が継続中で丸火も豪雨でしたので、飯ごう炊飯は中止となり、子供たちは食堂でクラフトワーク（コースター作り）や体育館で遊んで時間を過ごしました。帰校時には警報も解除され、安心して子供たちを帰せたことが何よりでした。※2日目のお昼は、購入していたカレーの食材を使って、食堂の方が美味しいカレーライスを作ってくれました。



森の中を協力してポストを探します



親元を離れて仲間と宿泊



レストランの食事はおいしい！

次に、6月18日(木)19日(金)に東京方面において6年生修学旅行が行われました。見学地は「東京タワー」「国会議事堂」「東京ディズニーランド」「浅草」「江戸東京博物館」「羽田空港」です。こちらも天気が心配されましたが、3つ目の見学地ディズニーランドに着く頃には雨が止み、快い潮風が吹く最高の天気となりました。

国会議事堂では地元議員が国会の仕事を説明してくださいましたが、地下の待合室には広見小ただ1校と、大変恵まれた状況でした。※普通は修学旅行生でごった返しています。

ディズニーランドも驚く程空いていて、子供たちは存分にアトラクションやショッピングを楽しみました。浅草では多くの子供たちが仲見世観光に来ていた外国人の方に英語で話し掛けていました。緊張した表情で一生懸命に会話しようとする姿に感動しました。

行きの高速道路では少し渋滞しましたが、それ以降ほとんど渋滞に巻き込まれることなく、無事予定時刻に帰校できるなど、とても運のよい修学旅行でした。



地元議員に国会の説明を受けました



空いているディズニーを満喫です



浅草で外国人さんに話し掛けます